

平成22(2010)年9月25日第62号

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

子どもたちの作品掲示

補習校の廊下には、現地校の子どもたちの作品が所狭しと掲示されています。そして、その空いたところに本校の子どもたちの作品を掲示しています。

【作品掲示の主なジャンル】

掲示する作品は色々なジャンルに分かれています。国語科に属する読書感想文や生活日記、硬筆習字や視写、社会科関係では、調べ学習や旅行の報告などです。文字だけのものもあれば、絵や写真、グラフなどの挿入されたものもあります。グループでの共同作業で仕上げたものもあれば、個人の宿題として作成したものもあります。いずれもが、とても努力の跡が見受けられるものばかりです。

【いつ掲示するのか】



通常、先生方は7時10分過ぎから職員室に出勤してきます。そして、当日使用するプリントの印刷があれば、まず印刷をします。そして、職員朝礼が始まる8時15分迄の時間を利用して教室に行き、授業の準備をしますが、この時、作品掲示をします。

でも、この時間内でできないときもありますから、その時には、8時30分以後、朝の会の開始までの時間内で掲示することになります。この時には、子どもたちを送ってきた親御さんも協力して下さることもあります。

【掲示を外す】

終りの会を終え、子どもたちが帰った後で、掲示を外すことになります。毎回、このようにしているのです。尚、掲示された作品は、掲示後子どもたちに返却するものもあれば、年度末に「学習の記録」「1年のまとめ」などして、まとめて返却することもあります。

【他学年・他学級の掲示も見てください】

子どもたちの送迎時は忙しい時間帯であるかもしれませんが、我が子のクラス掲示だけでなく、他の掲示も見てください。一枚の作品の中に込められた並々ならぬ思いが凝縮されているのです。親子で工夫したしあつたものもあろうし、一人で苦心して作成したものもあります。掲示のスタイルは、キチンと且つ整然とありたいと願っています。傾いていたり、バラバラの掲示は良くないと思っています。是非見てください。

通知表、観点別評価・評定について

平成23年度から新学習指導要領が完全実施されることに相まって、本校の通知表の内容を一部改正しました。

【観点別評価と評定】

国語科については、昨年度一部改訂し、今年度は算数・数学、社会(中学・歴史分野)、理科(科学分野)などについて改訂しました。

従来は、単元評価だけでしたが、教科の指導内容の観点を4観点や6観点というように分け、その観点別に評価をします。この観点別評価に基づいて該当教科の評定を小学部は3段階に、中高等部は5段階にしました。

【観点の内容】

観点内容については、通知表の中に記載してあります。尚、小学部1・2年生については、観点項目の中に該当する単元名を記載し、その単元について評価をしています。

【評価・評定方法】

評価の方法は、「絶対評価」とし、観点の目標とする学習内容の理解や知識等にどれだけ到達しているかを評価しています。保護者の皆さんが小学生や中学生の時には「相対評価」がなされていて、その評定の割合が決まっていました。例えば、5段階評定の場合、「5」と「1」は7%、「4」と「2」は20%、「3」は36%などと決めて評定していたのです。グラフにすると中央値が最も多い「ひとこぶらくだ」の形になります。

よって絶対評価の場合、極端な言い方をすると、学級の全員が素晴らしい理解力などを示せば、全員が「A」評価となり、「3」とか「5」の評定がつくこともあり得ることになります。また、本校のように小学部1年生から中学部1年生までは、2学級編成になっていますので、学級による偏りがないように、学年間で十分に協議し合って評価評定を行っています。

【子どもの努力を認める事の大切さ】

誰しもがより良い評価評定を望むものです。でも、万一満足できないものであっても、よくない評価・評定値を期待して勉強に臨んできたものではありません。まずは、「現地校と補習校の両方をよくガンバッタ」ことを讃えてください。そして、今後の学習課題を確認し、更なる学業成就に向けて激励してください。

盛会でした！ 古本市 ご協力ありがとうございました



9月18日(土)、午前9時30分～午後4時迄、商工会婦人部主催の「古本市」が三水会センターホールで開催されました。大変多くの方々のご参加を頂戴し、多くの本を買い上げていただきました。また、募金も並行して行われ、貴重な浄財のご寄付も頂戴しました。

関係者によりますと、過去最大の収益金があったとのこと。この収益金で児童生徒などのための新刊図書を購入してくださるそうです。真に有り難いことです。

多くの保護者の皆さんが子どもを学校に送ってから、三水会センターに向かわれ、購入して下さったようです。子どもたちには、これまで以上に読書に励んでいただきたいと願っています。読書することは、人間であり続けるための呼吸である、と私は思っています。

国語力の向上は読書量の多少と綿密な関係があります。私(校長)が昼食時間、ちょっとだけ会場に立ち寄りしましたが、受付にいた3人の方からはその雰囲気が十分に感じられました。お世話いただきご苦労さまでした。



個人面談が終わりました

9月4日から3週にわたって開催された個人面談が18日で終了しました。

一家庭あたりに用意できる時間も少なく、十分な面談とならなかったのではないかと心配もしています。もし、更に相談などがあるご家庭では、担任と相談の上、時間等を確保し、子どもの健全な成長に生かしたいと思っています。よろしくご理解の程お願いします。

尚、学校全体の教育経営についての質問や要望については、適宜、学校便りなどを利用して回答させていただきたいと思っています。

要望について教育実践化が出来る場合には、改革改善をしたいと思えます。到底できないと判断される場合には、その旨記したいと思えます。

我が子の将来に資する学習であるからには、人それぞれに願いは異なる事も当然あります。学校としての実践化は、それらの最大公約数としての位置づけが可能な場合になろうと思っています。(以下次号に続く)

星野公江先生が退職されます

〈ありがとうございました〉

小学部6年B組担任の星野公江先生が、本日9月25日付けで退職することになりました。



星野先生は、平成19年4月から本校に勤務されました。最初は高等部と中学部の国語を担当していただき、2年目から5年生を担当し、今年度は6年生の担任をしていました。常に爽やかで明るい雰囲気指導されました。いつまでも本校で教鞭を執っていただきたい先生でした。真に残念ですが仕方ありません。

退職事由はご夫君の転勤によるものです。

星野先生の益々のご活躍と健康であることを祈念します。

後任の担任は佐藤暁子先生です。佐藤先生は昨年度小学部3年生の担任をされていた先生です。諸般の事情から昨年度末で退職されたのですが、先生の勤務先には、「6年生という小学部の仕上げの学年」の大切さを鑑みていただき、ご了解を得て復帰のお願いをして担任になっていただきました。とても元気のいい先生です。6年生B組の皆さんには、佐藤先生と共に勉学に励み、立派に卒業していただきたいと願っています。

◆パトロール当番予定表10月2日◆

～よろしくお願ひします～

学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 リーダー高等部	3 1	三輪岳誠
	2	3 2 三宅星良
	3	3 3 星子 花
	4	幼稚部 1 青木元秀
	5	2 岩森光毅
	6	3 ウイン建斗
	7	4 オデーシ
★PM1 リーダー幼稚部	5	神 璃空
	2	小3 1 オブライエン安那夢
	3	幼稚部 8 森北優志
	4	9 吉浦慶悟
	5	1 0 エリオット秋
	6	1 1 横地実優
	7	1 2 木村 榛

転出 バクスター健(星) バクスター優花(小2 A)

本校での楽しい思い出をたくさん持って、新しいところでも力いっぱい頑張ってください。